



2019年12月5日

SKYACTIV-X が、「第 18 回ステンレス協会賞 最優秀賞」 兼「ステンレス協会創立 60 周年記念賞」を受賞

マツダ株式会社(以下、マツダ)の SKYACTIV-X エンジン用エキゾーストマニフォールドと触媒コンバータが、第 18 回ステンレス協会賞(主催:ステンレス協会)において、「最優秀賞兼ステンレス協会創立 60 周年記念賞」を受賞しました。マツダがステンレス協会賞を受賞するのは、今回が初めてとなります。

ステンレス協会賞は、社会に幅広く活用されているステンレス製品(建築・土木部材、製品、機能性部材、モニュメント等)のうち、社会環境との調和や新たな文化の創出に寄与し、優れた機能性・意匠性・独自性等を有するものを表彰する制度です。今回の表彰では、ステンレス協会創立 60 周年を記念して、「60 周年記念賞」も授与されました。

受賞の理由としては、世界初の火花点火制御圧縮着火(SPCCI)を採用した SKYACTIV-X エンジンの排気システムに、ステンレス鋼を効果的に用いることで、排気マニフォールド保温による触媒での排ガス浄化性能の向上と NVH*性能改善を実現したことが高く評価されました。表彰式は、2019 年 12 月 4 日(水)、鉄鋼会館(東京都中央区)にて行われました。



「SKYACTIV-X」エンジン

マツダは、クルマ本来の魅力である「走る歓び」によって、美しい「地球」と心豊かな「人」・「社会」を実現し、人の心を元気にすることを目指しています。安全・安心で「走る歓び」にあふれたカーライフを通じて、お客様の人生をより豊かにし、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

以上

*NVH:騒音・振動・ハーシュネス(Noise, Vibration, Harshness の略)

【ご参考】

■ステンレス協会

<http://www.jssa.gr.jp/>